

研究実施のお知らせ

2025 年 7 月 1 日 ver.1.0

研究課題名

認知症疾患医療センターにおけるデータベースおよびバイオバンクの構築

研究の対象となる方

2015 年 4 月から 2025 年 9 月（本研究許可）までに島根大学医学部附属病院 認知症疾患医療センターを受診された 18 歳以上の方で、すでに来院のない方。

研究の目的・意義

本研究は物忘れ外来受診によって得られたデータや血液・髄液検体を活用して、認知症をはじめとした神経疾患やその基礎となる生活習慣病のリスク、早期発見の指標、発症・進行の機序を明らかにすることを目的にデータベース・バイオバンクを構築し、将来計画される試料・情報の解析研究に提供し、疾患の解明や治療開発に貢献できる可能性があると考えています。

研究の方法

島根大学医学部附属病院の物忘れ外来では、年間約 400 例の診療を行っています。この物忘れ外来では家族問診、生活習慣調査、血液検査、神経心理学的検査、MRI 検査、医師の診察が行われており、医学研究における優れたデータベースとなっています。また、島根大学医学部内科学第三を主体に物忘れ外来受診者のフォローアップも行っており、疾患の発症や増悪に関するデータを得ています。また、通常診療で採取された血液検体、髄液検体の検査後の余りを内科学第三の研究室の冷凍庫に保管しています。将来、これらのデータセットや、血液検体、髄液検体を使用して研究を行うことで、神経疾患や生活習慣病のリスク因子や早期発見、予後予測の検討が可能となる強力なデータベース・バイオバンクとなります。

この研究で構築したデータベース・バイオバンクでは個人を特定できる情報を研究対象者リストとして研究責任者のみが別途施錠管理いたします。そのため、今後の研究に二次利用する場合でも個人を特定できる情報は提供いたしません。

本研究で収集した試料・情報は本研究の終了後、試料は 5 年間、情報は 10 年間保管されます。本研究で収集した試料・情報を用いて行われる新たな研究については、計画される研究ごとに倫理審査を受け、研究の倫理性、妥当性の検討が行われ、どの研究に利用されているか脳神経内科のホームページに情報を公開いたします。

研究の期間

この研究は 2025 年 9 月 22 日から 2030 年 3 月までの 5 年間を第一期とし、5 年ごとに研究期間の見直しを行います。研究上の必要によって研究期間を延長することがあります。

研究組織

この研究は島根大学医学部内科学第三が行います。

研究責任者：金井由貴枝

試料（検体）・情報の利用停止

取得された血液・髄液検体および診療情報は、個人を特定できない状態にされたうえで厳重に保管され、研究終了後は原則として廃棄されます。なお、研究期間の延長が必要と判断された場合には、研究期間内に倫理委員会の承認を得て保存期間の見直しを行うこととし、研究期間終了後の保存延長は原則として行いません。利用停止の申し出があった場合には、該当する試料・情報は速やかに本学の規定に従い廃棄し、以後の研究には使用いたしません。しかしながら、本研究で収集した試料・情報を利用して行われた研究に関して、既に論文等で研究の結果が公表されていることがあり、削除することができない場合があります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、患者様の試料（検体）・情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院内科学第三 助教 金井 由貴枝

連絡先：島根大学医学部内科学第三

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL: 0853-20-2198 FAX 0853-20-2194

事務局：

島根大学医学部内科学第三 和田靖子

連絡先：〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL: 0853-20-2198 E-mail: wadayasu@med.shimane-u.ac.jp